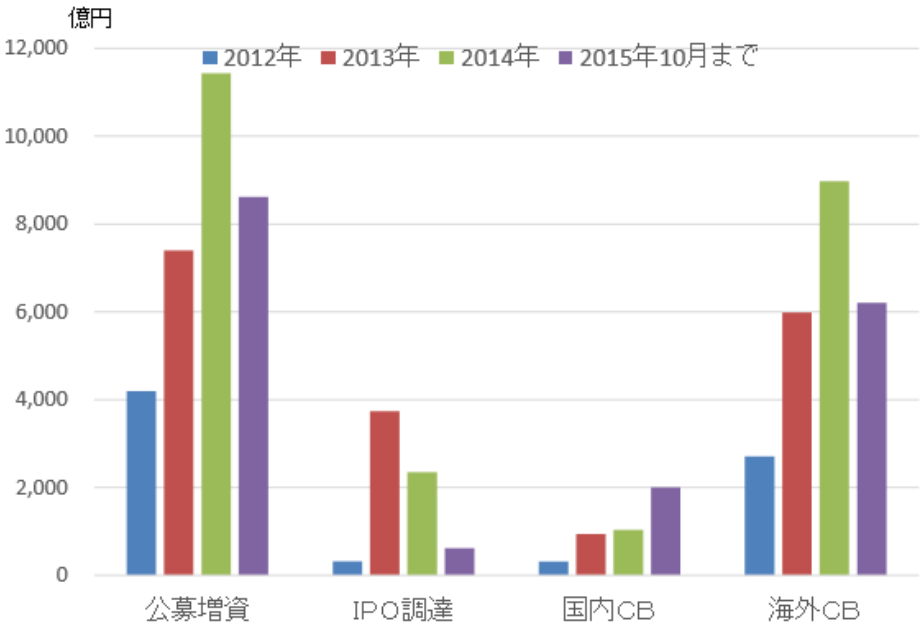


2016年1月 掲載	JIP's Direct「FOCUS」:	資本市場におけるリスクマネー供給について～郵政3社 IPOを機に考える個人の役割
	第1章	発行市場における個人の役割
	第2章	公募ファイナンスの概要と課題
	第3章	リスクマネー供給における個人の役割
	第4章	いくつかの可能性はイノベーションなのか

公募ファイナンスの状況



※東証統計資料: 上場会社資金調達額より

- IPO**
個人需要が殺到しやすい
個人への配分の10%以上は抽選
- 公募増資**
新たな需要喚起が必要
調達資金の効果
- 新株予約権付社債**
コスト面から海外発行に流れがち
国内発行は回復傾向
- ライツオ・ファリング**
ファイナンスとしての審査は必要
証券会社実務が定着していない

